

一本釣り漁船が行方不明となり離島の海岸線付近で発見される

平成23年5月13日午後4時15分頃、今治市内の漁業協同組合から今治海上保安部へ「組合員の船が帰ってこない」との電話連絡があり、巡視艇及び航空機を出動させ捜索に当たっていたところ、今治市津島西側海岸線にて、浸水状態の一本釣り漁船を発見しました。

漁船の側には、この漁船の男性船長（83歳）が、救命胴衣を着用した状態で海上に浮かんでおり、ただちに揚収して今治市内の病院へ搬送しましたが、すでに亡くなられていました。

今治海上保安部では、漁船がなんらかの原因により海岸線に乗揚げ、船長が海中転落したものとみています。

※ 船長はお亡くなりになりましたが、救命胴衣を着用していましたので、直ちに発見することが出来ました。

【現場位置図】



【現場写真】 浸水した状態の漁船

